



## 絵本作家 宮西達也さんと 段ボールアートを作ろう！ in 小久慈小学校



7月5日、小久慈小学校の2年生27人が絵本作家宮西達也さんとワークショップを行いました。ワークショップには、小久慈町の読書ボランティア「どっと笑ふ」の皆さんも、子どもたちや先生のお手伝いとして参加しました。宮西達也さんの作品は、小学2年生の国語の教科書に「にゃーご」が掲載されており、「おまえうまそうだな」「おとうさんはウルトラマン」など多数の本を出版、世界中で翻訳されるなどたくさんの絵本を手掛けています。

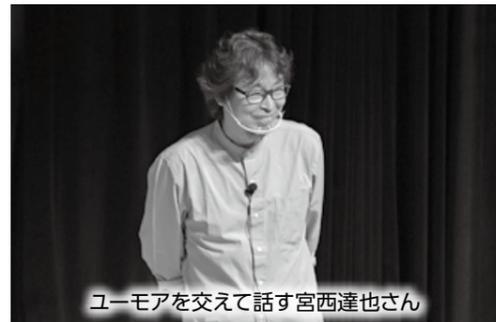
最初は、プロジェクターを使った読み聞かせを実施。宮西先生は、校長先生や担任の先生を指名して一緒に読み聞かせを行い、男の先生がお母さんの役をすると、子どもたちは大笑いしていました。

読み聞かせで子どもたちの気分が盛り上がったと

ころで、先生の指導のもとワークショップが始まりました。先生がその場で見本を描きながら説明していきます。まずは、木の額縁の枠にアクリル絵の具で自由に色を塗っていきます。また、久慈市にちなんで「恐竜」と「海の生き物」の絵を段ボール紙に描きました。それをはさみで切り取りとったものを、宮西先生がローマ字で手書きした子どもたち全員の名前を一緒に台紙にレイアウトし、カラフルに塗った額縁の中に入れて完成です。宮西先生は子どもたちのテーブルを回り、優しく一人一人に話し掛け、アドバイスしていました。

参加した子どもたちは「はさみで切るのが難しかったけど、楽しかった」「初めて恐竜をかいたけどうまくできた」と笑顔で話していました。

## 読み聞かせで こぼれる笑顔 宮西達也さん講演会



ユーモアを交えて話す宮西達也さん

久慈市立図書館開館1周年記念を記念し、7月4日、アンバーホールにおいて、人気絵本作家宮西達也さんの講演会を開催しました。昨年に引き続き2回目の開催。当日はほぼ満席の観客が宮西先生の絵本の世界に魅了されました。宮西先生は時折、観客に問いかけながら、ユーモアを交え、絵本の楽しさをたくさん伝えてくれました。観客参加型の読み聞かせでは、宮西さんからのいきなりの指名に戸惑いながらも、ぎこちないセリフに会場は大きな笑い声が溢れました。

宮西先生は、家族への思いやご自身の経歴、活動を踏まえ、「夢を持ってください。そうすれば頑張ることかできる。夢は叶う」と語り、「震災のつらい状況でも、読み聞かせで笑顔を届けることができました」と熱く伝えてくださいました。講演会終了後には、サイン会を開催。お気に入りの絵本を抱える長い列ができ、多くの人が笑顔の一日となりました。

長内市民センターで、趣味創作講座「新聞ちぎり絵教室」を開催。第2回の6月2日は、前回作った野菜のちぎり絵の仕上げと、花のちぎり絵を作りました。

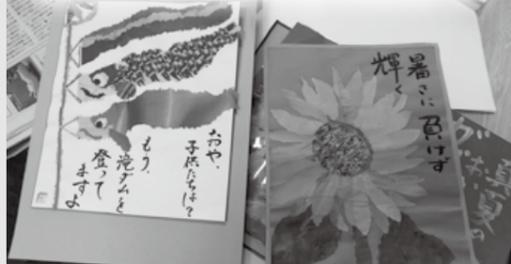
講師は久慈市講師派遣事業ボランティアバンクの「絵手紙」に講師登録している高谷淳子さん。

野菜や花の実物を見ながら、新聞のカラー印刷から合う色を選び、ちぎりながら色画用紙に糊で貼り付けていきます。

参加者は、高谷さんからのアドバイスのもとに、色合わせを考えたり、絵に添える一言メッセージを何にしようかと相談しながら楽しそうに作っていました。

高谷さんは参加者の作品を見て「初めてなのにここまで作れるとは驚きました。絵手紙には、作る人の気持ちが出るものなので、皆さんの楽しむ心がすてきな作品になるんですね。新聞だと気軽にのびのびと作れて、味わいも出ます。私はきれいな作品より、親しみのあるものが好きです」と話していました。

### 新聞ちぎり絵で作る絵手紙



指導する高谷さん(写真右)



### 調べる学習コンクール

「久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール」を開催。生活の中で感じた疑問を図書館を活用して調べて発表してみませんか。

久慈市立図書館  
☎ 53-4605

- ▶ 期日…7月1日(木)～10月3日(日)
- ▶ 募集作品…久慈市立図書館や学校図書館を使い、テーマについて調べてまとめた作品。※応募者自身のオリジナル作品に限ります。他のコンクールとの二重応募はできません
- ▶ 部門…小学生の部/中学生の部/子どもと大人の部

### 朗読劇ユニット やまねこけんの朗読劇



- ▶ 演目…宮沢賢治「狼森と笹森、盗森」
- ▶ 日時…7月31日(土)14時開演  
(開場13時30分)
- ▶ 場所…久慈市立図書館

## ～学校支援地域本部事業～ 久慈湊小学校 農業体験

6月7日、この時期には珍しく暑いぐらいの日差しの中、1年生から6年生の全学年が学校の畑「くろしお農園」に作物の苗を植え、今年度の農業体験事業がスタートしました。作物はサツマイモやミニトマト、ジャガイモ、ズッキーニ、かぼちゃ、枝豆など全10種類と本格的で、ボランティアの中塚さんや野場さんからご指導をいただきながら丁寧に植え付けていました。この日の作業は短時間でしたが、大事なのはこれから。水やり、雑草取りなどこまめなお世話が必要です。4年生の児童は「苗を植えるときに、水をあげすぎると良くないということを知りました。」と話し、ボランティアの中塚さんが「これからみんなで大事に育てていきましょう」と児童のみんなに声をかけると「はい！」と力強い返事が返ってきました。

この事業を通して、日頃何気なく食卓に並んでいる野菜がどれほど手間を掛けて育てられているのか、野菜の成長過程を目の当たりにして学んでいきます。今年は、岩手県少年警察ボランティア協会の支援活動「農業体験事業」の一環として行っていくこととしており、みんなで収穫の日を楽しみに「くろしお農園」がスタートしました。



水やりをする子どもたち



中塚さんのお話を聞く子どもたち

## 放課後子ども教室が 始まりました!

今年度も8カ所の放課後子ども教室がスタートしました。自由遊びや工作だけでなく、地域の特色を活かしたプログラムを実施しています。

その中の一つ、山形市民センターの「こどものあび場」ではゲートボール教室が開かれました。山形町来内地区ではゲートボールに力を入れていて、大人だけでなく子ども達も一緒に取り組んでいます。地域のサポーターの方々からルールや打ち方のほかに「相手のミスを喜ばない」など、試合をする上でのマナーも教わりながら楽しく活動していました。

放課後子ども教室では、子どもたちの活動を見守るボランティアを募集しています。子どもたちに宿題を教えることや、一緒に遊ぶなど、短時間で気軽に参加できる活動です。興味のある人は各市民センターまたは生涯学習課まで問い合わせください。



ゲートボールを学ぶ子どもたち

市内の各市民センターの中には、センターを利用する子どもたちの学びの一環で、繭を作るカイコや両生類などを飼っているところがあります。大川目市民センターでは、ニホントカゲ、ジムグリ(ヘビ)、モリアオガエルなど、数種類の生き物を飼い、子どもたちは観察や触れることができます。主に生き物の世話をしているのは、職員の宮澤さん。温度や湿度の管理、エサのコオロギの確保など大変そうですが、生き物好きな宮澤さんはそんな手間も楽しんでいるように見えました。

驚いたことに、これらの生き物は全て、久慈周辺で宮澤さん自身や知り合いの人が見つけたもので、久慈地域の自然の豊かさを感じました。

気温が高くなると、子どもたちはエサの虫を見つけ、せっせと市民センターに持ってくるそうです。夏に向かって、もっとたくさんの生きものとのふれあいが楽しめそうですね。

## 生きものを 観察しよう



モリアオガエル

## ノルディックウォーキング教室

6月7日平庭高原で「ノルディックウォーキング教室」を行いました。昨年は新型コロナウイルス感染症対策として教室の開催を見送りましたが、今年は参加人数を減らすなどの感染対策を実施しながらの開催となりました。

ノルディックウォーキングはポールを持ちながらのウォーキングということで、最初は戸惑うものの、慣れてくると普段歩いている時よりも疲れがないうる感じられ、まるで背中を押されているような感覚で楽に歩かことができます。快晴にも恵まれ、つつじヶ丘では見ごろを迎え色彩豊かなつつじの花や、多くの種類の野花を眺めながらのウォーキングは心身ともにリフレッシュできる時間となりました。

その後、富士見平を経て山頂へと登ると遠くには雄大な岩手山を望むことができました。参加者は、約1時間半のウォーキングで心地良い疲労感を感じ、街中では味わえない新鮮な空気や目を引く花々に癒されていました。



新緑の中、ウォーキングを楽しむ参加者

## ■音楽の絵本～アミーゴ

今年の夏は動物たちがラテンで燃える!?

今回はズーラシアンブラスに加え弦うさぎからピアノでベス、サキソフォックスからラトウール、ことふえパピヨンからヒメタテハが参加。

いつものクラシックとは、ひと味違うにぎやかなラテンのリズムでコンサートをお届けします♪

- ▶日時…8月22日(日)14時開演(13時開場)
- ▶会場…アンバーホール大ホール
- ▶チケット料金…【全席指定・0歳から入場可】  
一般：2,000円／高校生以下：1,000円  
／3歳未満・障がい児：無料

※友の会500円割引、

障がい児同伴者1名500円割引(併用可)

※座席配置は、個人又はグループ間(5人以内)を左右1席空けたグループディスタンス方式となります

※検温・マスク着用など感染症対策にご協力ください  
感染状況によっては中止となる場合があります



©SUPERKIDS

来館前にHPの最新情報をご確認ください

〒アンバーホール  
☎52-2700

## ■無料講座のご案内



子ども会などで楽しい工作やダンス、運動の指導ができるボランティアも募集しています!

久慈市では「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる環境づくりのために講師派遣を行っています。詳しくは、市民センター、よむのす、アンバーホール、市役所などにチラシがありますのでご利用ください。

「ボランティアバンク」「サークル出前講座」では講師登録者を随時募集しています。資格のあるなしは問いません。特技や能力を生かして、久慈市民に学びを届けたい!という熱意のある個人・団体なら、どなたでも登録できます。お気軽にお問い合わせください。

☎生涯学習課 ☎52-2156

## ■放送大学入学生を募集

放送大学は、10月入学生を募集しています。全国の10代から90代までの、幅広い世代の学生約9万人が大卒資格の学位取得や自分のペースで学習できるなど、さまざまな目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

●大学説明会を開催します(予約不要)

▶日時…8月29日(日)13時30分～15時

▶会場…二戸市立図書館

▶日時…8月6日(金)、7日(土)10時～11時30分

▶会場…放送大学岩手学習センター(盛岡)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる場合もありますので、お問い合わせください。

【出願期限 第1回8月31日、第2回9月14日】

☎放送大学岩手学習センター ☎019-653-7414